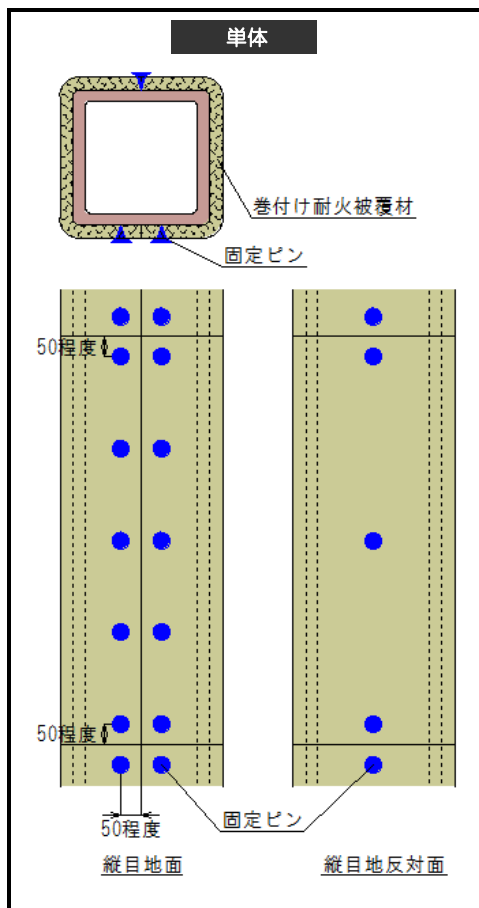


角柱、丸柱、H柱（単体構造）



耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	留付本数		認定番号
			縦目地面	縦目地反対面	
1	20	□-150×150×9 φ182×9及びφ150×12	5本	※3本	FP060CN-0406
	40	制限なし	5本	5本	FP060CN-9390
2	40	□-300×300×12 φ369×12及びφ300×16	5本	※3本	FP120CN-0157
	65	□-150×150×9 φ182×9及びφ150×12	5本	※3本	FP120CN-0407
3	65	□-300×300×16 φ365×16及びφ300×19	5本	※3本	FP180CN-0408
2	20	□-450×450×16 φ450×16	5本	※3本	FP120CN-0776
3	40	□-300×300×9 φ381×9	5本	※3本	FP180CN-0285-1
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	留付本数		認定番号
			縦目地面	縦目地反対面	
1	20	H-150×150×7×10	5本	※3本	FP060CN-0243
2	40	H-300×300×10×15	5本	※3本	FP120CN-0007
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	留付本数		認定番号
			縦目地面	ウェブ面	
1	40	制限なし	5本	5本	FP060CN-9392

共通適用事項 ・鉄骨寸法:記載寸法以上

注)この標準施工仕様一覧表は、耐火時間ごとに適用する耐火認定番号、鉄骨寸法、被覆厚さ、一般的な固定ピン、補助ピンのピッチおよび鉄骨と壁との間隔等を表したものです。

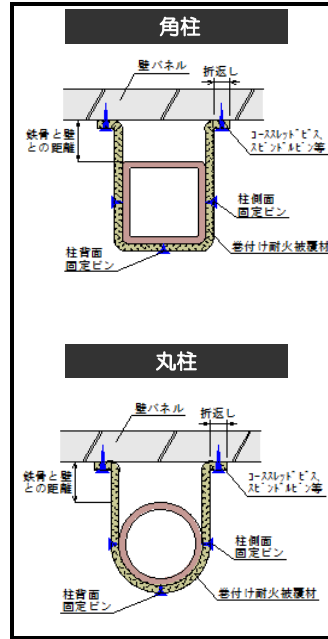
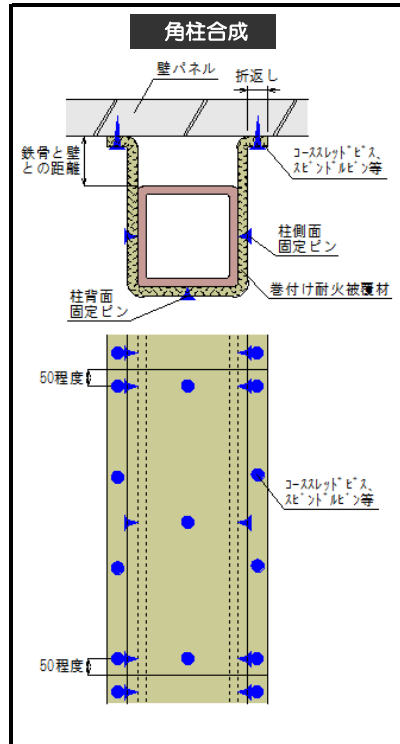
施工品質をより高めるために耐火認定に比べ、固定ピンの本数を一部増やした仕様になっています。

※補助ピン:300×300以上の鉄骨の場合、施工することを推奨しています。(認定上必要なピンではないが、補強等の目的で施します。)

作業用

巻付け耐火被覆材 標準施工仕様一覧表

角柱、丸柱 (ALC、PC合成構造)



ALC合成									
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	柱留付本数		壁への留付		鉄骨と壁との距離 (mm)	壁厚さ (mm)	認定番号
			柱背面	柱側面	折返し (mm)	留付本数			
1	20	□-300×300×9 φ373×9及びφ300×12	—	3本	50	4本	*250	75	FP060CN-0160
		□-150×150×6 φ185×6及びφ150×7.9	—	3本	50	4本	*100	75	FP060CN-0175
	40	制限なし	—	3本	50	4本	100	75	FP060CN-9393
2	40	□-300×300×12 φ369×12及びφ300×16	3本	—	50	4本	*250	75	FP120CN-0163
PC合成									
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	柱留付本数		壁への留付		鉄骨と壁との距離 (mm)	壁厚さ (mm)	認定番号
			柱背面	柱側面	折返し (mm)	留付本数			
1	20	□-300×300×9 φ373×9及びφ300×12	—	3本	50	4本	*75	100	FP060CN-0146
2	40	□-300×300×12 φ369×12及びφ300×16	—	3本	50	4本	*100	75	FP120CN-0151

共通適用事項

- ・鉄骨寸法:記載寸法以上
- ・壁面への折返し長さ:記載寸法以上
- ・鉄骨と壁との距離:記載寸法以下(*認定書に範囲記載なし)
- ・壁厚さ:記載寸法以上

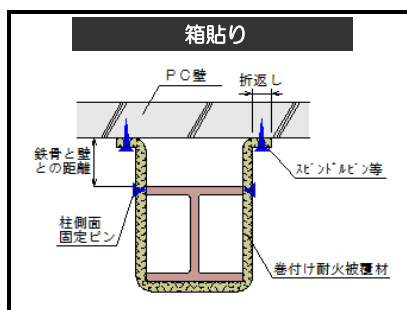
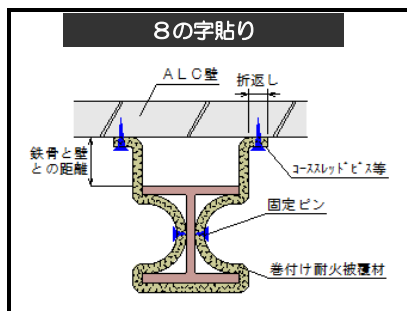
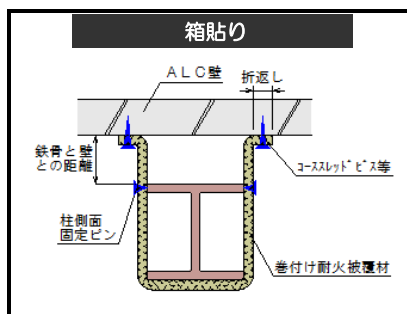
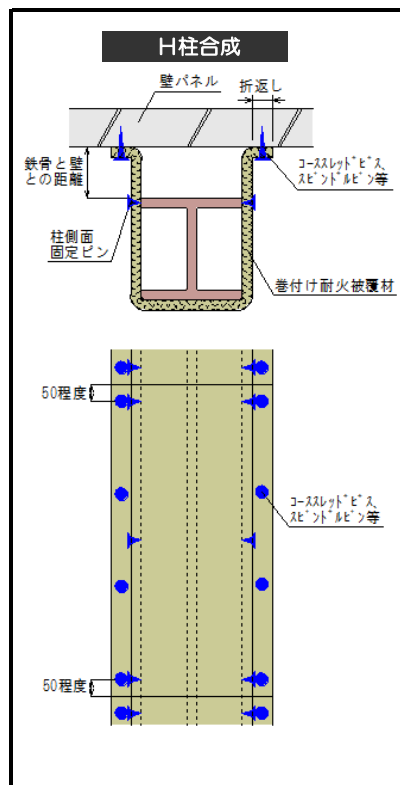
注)この標準施工仕様一覧表は、耐火時間ごとに適用する耐火認定番号、鉄骨寸法、被覆厚さ、一般的な固定ピン、補助ピンのピッチおよび鉄骨と壁との間隔等を表したものです。

施工品質をより高めるために耐火認定に比べ、固定ピンの本数を一部増やした仕様になっています。

※補助ピン:300×300以上の鉄骨の場合、施工することを推奨しています。(認定上必要なピンではないが、補強等の目的で施します。)

ECP、サンドイッチパネル等の合成認定は外壁メーカーの認定仕様にしたがって施工してください。

H柱 (ALC、PC合成構造)



ALC合成									
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	柱留付本数		壁への留付		鉄骨と壁との距離 (mm)	壁厚さ (mm)	認定番号
			柱背面	柱側面	折返し (mm)	留付本数			
1	20	H-300×300×10×15	—	3本	50	4本	*150	75	FP060CN-0029
		H-125×125×6.5×9	—	3本	50	4本	100	75	FP060CN-0206

ALC合成									
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	柱留付本数		壁への留付		鉄骨と壁との距離 (mm)	壁厚さ (mm)	認定番号
			柱背面	ウェブ面	折返し (mm)	留付本数			
1	40	制限なし	—	3本	50	4本	100	75	FP060CN-9393

PC合成									
耐火時間	被覆厚さ (mm)	鉄骨寸法 (mm)	柱留付本数		壁への留付		鉄骨と壁との距離 (mm)	壁厚さ (mm)	認定番号
			柱背面	柱側面	折返し (mm)	留付本数			
1	20	H-125×125×6.5×9	—	3本	50	4本	100	75	FP060CN-0206

共通適用事項
 ・鉄骨寸法:記載寸法以上
 ・壁面への折返し長さ:記載寸法以上
 ・鉄骨と壁との距離:記載寸法以下(*認定書に範囲記載なし)
 ・壁厚さ:記載寸法以上

注)この標準施工仕様一覧表は、耐火時間ごとに適用する耐火認定番号、鉄骨寸法、被覆厚さ、一般的な固定ピン、補助ピンのピッチおよび鉄骨と壁との間隔等を表したものです。
 施工品質をより高めるために耐火認定に比べ、固定ピンの本数を一部増やした仕様になっています。
 ※補助ピン:300×300以上の鉄骨の場合、施工することを推奨しています。(認定上必要なピンではないが、補強等の目的で施します。)
 ECP、サンドイッチパネル等の合成認定は外壁メーカーの認定仕様にしたがって施工してください。